

KASYSU String Quartet

KASYSU弦楽四重奏団

1986年に当時アンサンブルフランのメンバーで大学卒業後3年目の4人（金川：慶応ワグネル、鈴木：上智オケ、森田：東大オケ、塩尻：早稲オケ）でカルテットを結成。

30年後となる2016年、金川の米国からの帰任をきっかけにカルテット活動を復活。

残念ながら病没された森田氏に代わり30年前アンサンブルフランのメンバーでもあった

吉田氏（慶応ワグネル）をピオラに迎え KASYSU 弦楽四重奏団を再結成。

今回は、2016年12月、2017年12月に続き、KASYSU 弦楽四重奏団として3回目の演奏会となる。

金川文彦（バイオリン） Fumihiko Kanagawa, Violin



6歳よりバイオリンを始める。玉置勝彦氏、陶山歩氏に師事。慶応ワグネルソサイエティオーケストラ、アンサンブルフランでコンサートマスター。ソニー入社後通算27年間オーストリア・ドイツ・スイス・アメリカ駐在。その間ダームシュタット州立劇場 ヤツェク・クリムキエビッチ氏、チューリヒトーンハレ管弦楽団 廣田眞二郎氏、サンフランシスコ響 倉形由紀子氏などプロの音楽家から指導を受け、ソニーフィルハーモニックオーケストラのカーネギー公演ではコンサートマスターも務めた。

鈴木洋二郎（バイオリン） Yojiro Suzuki, Violin



3歳よりバイオリンを始める。松田典子氏、三川晋氏に師事。10歳より桐朋学園音楽大学附属子供のための音楽教室でソルフェージュを学ぶ。これまでに、ジュニア・フィルハーモニック・オーケストラ、上智大学管弦楽団、グローバル・フィルハーモニック・オーケストラ、ザ・ファインアーツフィルハーモニック等でコンサートマスターを務める。

吉田恭治（ピオラ） Yasuharu Yoshida, Viola



5歳よりバイオリンを始める。大村多喜子（ジュリアード音楽大学出身）氏に師事。中学より青木十郎氏（チェロ）に室内楽の指導を受け、同期の倉形（旧姓、亀井）由紀子氏（現サンフランシスコ響 Vn 奏者）等とも共演しピオラにも目覚める。慶応ワグネルソサイエティ・オーケストラに所属後、ワグネルOBオーケストラ、アンサンブルフラン等でトップを務めていた。世界的に有名なシュトゥットガルト室内管弦楽団やクラリネットのローデンホイザー氏との共演も経験している。

塩尻浩司（チェロ） Koji Shiojiri, Cello



小学校からピアノを始めるも長続きせず断念。高学年の頃に赴任された音楽担任の影響でチェロのサウンドに感化され、中学からチェロを伊東毅、青木十良、安田謙一郎各氏に師事。大学時代には早稲田大学交響楽団でチェロのトップを務め、社会人になってからは主にアンサンブルフランに所属して活動。オペラのオーケストラでの活動を経て現在は、KASYSU以外では土屋邦雄氏と共に活動するフィルハーモニアアンサンブル東京に所属。

金川浩子（ピアノ） Hiroko Kanagawa, Piano



ドイツ、フランクフルト音大卒（室内楽科歌曲伴奏専攻）。歌曲伴奏での国家演奏家資格（Konzertexamen）取得。同音大にてチャールズ・スペンサー、丸子寛子、ライナー・ホフマン教授、スイス・チューリヒ音大にてアーヴィン・ゲージ教授に師事。

夫の赴任地の欧米各地でのマスタークラスを通してレオナルド・ホカンソン、ブルーノ・カニーノ、マーティン・カツ諸氏の薫陶を受ける。グンドウラ・ヤノビツ、エリー・アメリング、トーマス・クヴァストホフらの歌曲講習会にて伴奏を務め、現在、ドイツ歌曲研究会ノイエ・クレンゲ会員。

交通のご案内

◆各線「市ヶ谷駅」下車

- ◎JR 総武線 地上出口…徒歩7分
- ◎都営地下鉄 新宿線 A1 出口…徒歩7分
- ◎東京メトロ 有楽町線 5.6 番出口…徒歩2分
- ◎東京メトロ 南北線 5.6 番出口…徒歩2分

